

## @L コマンド ( 歌詞データ選択 )

[ 書式 ]

@L<inst>

NRDSEL ( turbo 版 ) で 1 行分の歌詞を表示します。

このコマンドを実行したタイミングで、NRDSEL の画面下部に 1 行分の歌詞が表示されます。

歌詞データは歌詞データ定義書式であらかじめ定義しておく必要があり、定義されていない歌詞データ番号や歌詞データ名を指定した場合はコンパイル時エラーが発生します。

設定可能範囲は 0 ~ 9999、または任意の歌詞データ名です。初期値はありません。歌詞データ名を指定する際は、ダブルクォーテーションで括ってください。

どのトラックでも使用できますが、ワークトラックを使うと便利です。OPM トラックや PSG トラックの場合、リピート内では最初の 1 回のみ有効となります。

[ 例 ]

@L1: 朝が来て  
@L2: 昼が来たら  
@L3: 夜が来た

W I1 @L1 r ^ ^ ^ @L2 r ^ @L3

;1 小節目で「朝が来て」  
;5 小節目で「昼が来たら」  
;7 小節目で「夜が来た」という歌詞を表示

関連

歌詞データ定義書式、NRDSEL